

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

資本コストに対する考え方

当社では、財務部門における各種要因の分析と外部評価機関からの提供情報を勘案し、2025年3月期時点の株主資本コストを【5.64%～6.53%】と想定しております。併せて、中期経営計画「Growing Together 2026」ではこれを上回るROE(株主資本利益率)の実現を前提とした利益計画の達成に向け、取り組みを進めております。

資本コストを上回る収益の確保に向けた取り組み

①事業活動を通じた収益性・成長性の向上

計画

社会課題の解決につながる商品・サービスの提供を通じ収益性を向上させるとともに
成長戦略の推進により継続的な事業成長を図る

進捗状況

売上
総利益率

2020年3月期

9.6%

11.2%

※旧収益認識基準での比較

成長戦略
割合

2020年3月期

20%

35%

②成長投資方針

計画

営業キャッシュ・フローを
成長投資に配分するとともに
安定的かつ継続的な株主還元を実施

進捗状況

- 成長投資: 3か年計画の8割超が進捗済み
今後も必要に応じ機動的に
投資を検討・実施
- 株主還元: 還元率・DOE指標に則り、4期連続で増配

③株主資本コスト低減に向けた取り組み

計画

広報・IRの強化、
ステークホルダーとの対話の推進により
資本コストの低減を図る

進捗状況

- 対話の推進: IR面談実施25件
- 情報開示: 昨年度より日英同時開示対応を開始
(決算説明資料などの任意開示媒体を含む)